

質問・要望	内容
質問	中央公園再整備のコンセプト、方向性はどうなっているのか。
回答	京都デザイン戦略を中心に、歴史のしのばれる公園というコンセプトで今後設計されていく。また、市民の声を取り入れるよう、担当課に持ち帰る。
質問	空き家等の適正管理に関する条例に係る今後の対応はどうか。
回答	10月1日より施行する。本年度は265万円の予算措置がある。今後は情報を収集し、持ち主との協議を進める。
質問	貯留管施設など、補助事業にかかる必要性、費用対効果などの検討はされているのか。
回答	木田地区の貯留管施設なども集中豪雨時には効果を発揮しており、補助対象事業については、費用対効果も見定めながら対応している。
質問	えちぜん鉄道相互乗り入れに伴い、便数が増えるが、そのことによる交通渋滞に係る対応は大丈夫なのか。
回答	相互乗り入れにより福大方面へは4便増便され、ヒゲ線での増便も1時間に1本増える程度の為、現状計画ではそれほど影響がないと予想される。
質問	えちぜん鉄道福井駅高架乗り入れについては、現在どうなっているのか。
回答	現状進行なし、単独高架は確実に進めていきたい。
質問	下水道整備事業の今後の方向性はどうか。（特に貯留管利用や冠水対策について）
回答	下水道事業の普及率の100%を目指し、冠水対策も貯留管施設をはじめ、既存の施設をさらに有効活用していきたい。
意見要望	貯留管設備などを増やして洪水対策を進めてほしい。

質問・要望	内容
質問	(住民票等のコンビニ交付システム事業に関連して) 時間外に利用できる住民票等の自動交付機の利用件数、費用対効果はどうか。また、交付システムを使用するのに必要となる住民基本台帳カードの普及率は。
回答	件数はわからない。コンビニ交付は、国が力を入れており、地方自治情報センターが市より要請を受けて準備している。福井市では、セブンイレブンを中心に準備している。カードの普及率も、資料がないため、確認する。
意見要望	(対象コンビニがセブンイレブンであることについて) 街中に多いコンビニを対象にしたのでは、そのコンビニがない地域とサービスの差が出来るのではないかと。今後、サービスに係る格差への対応も考えてほしい。
調査結果	平成24年度における自動交付機の利用実績については、住民票の写し936件、印鑑証明書1,024件、所得・課税証明書92件で合計2,052件となっている。費用対効果については、1年を通じて(祝日・年始年末を除く)午前9時から午後7時まで証明書交付が可能だが、利用者が限られているため、窓口での交付に比較して証明書1件あたり約3倍の費用がかかっている。また、平成24年度末時点の住民基本台帳カード普及率については4.80%となっている。
質問	ホームシェアに関して、市として何か考えているのか。市でも行うべきではないか。
回答	現状は民間レベルの事業であり、市では介護保険事業を中心であるため、市の管理はまだ研究段階中、要望として受ける。
質問	子どもたちへの、学校での学習環境に係る暑さ対策は、過剰ではないか。
回答	近年の温暖化による暑さ対策は必須となりつつあり、市民、教育現場からの声により整備を進めている。昨年中学校への整備が終わった。
質問	扶助費の増大への対応はどうなっているのか。
回答	生活保護者への見直しをはじめ、しっかり見定めていきたい。
質問	団体活動への補助金制度の方向性はどうなっていくのか。
回答	補助金制度の方向性は今のところ決まっていない、今後精査していきたい。

質問・要望	内容
質問	ボランティア活動支援センター完成前のボランティア活動はどうなるのか。
回答	NPO団体はなかなか育っておらず、150の団体のうち6割近くが休眠状態にある。西口のセンターではデータ管理の出来るシステムの構築を目指す。事業概要はボランティア情報提供システム構築費、ボランティアコーディネータ養成塾運営費、災害ボランティア連絡会整備費などである。
質問	婚活活動の今後の方向性について教えてほしい。（なぜ婚活パーティーはやめてしまったのか。）
回答	元々、市が主体となっているイベントではなく、民間の団体が行っているイベントに市が協賛・後援しているものなので、実情については民間の団体でないとわからない。
質問	中央卸売市場花卉棟について、今後の対応はどうなるのか。
回答	全体予算3.6億円のうち花卉棟（耐震判断E判定）の耐震化へは5200万円を充てる。
質問	議員定数、議員報酬の福井市の今後の対応、費用弁償の考え方は。
回答	議員定数、議員報酬については同規模市等の状況を勘案しながら研究していく。費用弁償は福井市では一昨年、廃止済み。
意見要望	（費用弁償廃止のことを知らなかったことから）費用弁償の事をはじめ、議員活動などもっと積極的に告知していくべき。
意見要望	西口再開発ビルをはじめ、特に工事費などの予算が増えて行くような事がないようにチェックしてほしい。
意見要望	ホリデーパーク社会実験をはじめ、駅前のにぎわい創出の拡大に努めてほしい。
意見要望	まちづくりに市民の声も取り入れてほしい。
意見要望	市の政策、市民への便利な情報について、市関係の業務に携わらないとわからないことから、もっと積極的に発信してほしい。

質問・要望	内容
意見要望	市民の使いやすい施設や、公共施設の有効利用、開放について考えてほしい。フェニックスプラザが、市営から民間になったことで、対応が変わった。市から指導してほしい。（賃料も含めて）
意見要望	市の工事の計画、案内を広報してほしい。特に工事による効果などをしっかり市民に伝えてほしい。

美山公民館 4/19

質問・要望	内容
質問	限界集落への対策はどうなっているのか。
回答	集落支援員が配置されていることを利用して活性化を図っていただきたい。
意見要望	地域間のつながりがなくなるなど、課題が増えてきているため、限界集落への対策を強化してほしい。
質問	少子高齢化や結婚しない若者の増加への対策はどうなっているのか。
回答	少子化対策に係る子どもへの補助金は以前あったが、現在はなくなり、医療費無料化（子ども医療費）などが行われている。（結婚しない若者対策について）出会いの場創出への取り組みはいくつか行われているが、なかなか成果が出ていないのが現状である。
質問	有害鳥獣対策はどうなっているのか。
回答	有害鳥獣対策室が新設されて、総合的に対策をしている。
意見要望	合併協議会合意事業については、合併特例債を利用するなどして、合意事項を守ってほしい。
意見要望	国体や新幹線など大型事業に予算が投じられ、地域への予算が不十分であるため、配分の仕方を検討してほしい。
意見要望	地域での住民参加型ボランティア活動に対する財政支援をしてほしい。
意見要望	（美山地区は）人口に対し面積が広いので、誰がどのように居住しているかわかりにくい。郷土を守る人がいなくなることが問題である。
意見要望	有害鳥獣対策に係る処分費用の支援をしてほしい。

質問・要望	内容
質問	コミュニティバス事業について、東ルートのルート変更の試験運転が行われたが、正式決定すると、地域バスの運行への影響はどのようになるのか。
回答	正式にルートが決定した後に報告する。
意見要望	北陸新幹線延伸に関し、福井森田道路と国道416号線の交差部分の整備が進んでいるが、国道416号線から市中心部を結ぶ南北の幹線道路が弱いため、生活道路へ車の流入が増加している。南北の幹線道路の整備を要望する。また、立ち退き等の移転問題などについて、該当する住民の意見を十分に聞きながら進めてほしい。地元の要望で、鉄道運輸機構が対応できないことは、市ができるだけの対応をしてほしい。
意見要望	子ども会活動などについて、市の計画通りにやらされているだけのような感じを受ける。もっと住民の考えを活かしてほしい。また自主運営を行えるように助成金を交付できないか。

清水西公民館 4/24

質問・要望	内容
質問	非常用の貯水槽は、清水地区では設置予定があるか。
回答	清水西、清水北で設置予定（その他の地区では、大安寺、安居、藁、宮ノ下等でも設置予定がある）。
質問	総合支所が廃止されると聞いたがどうなのか。
回答	縮小はあるが、いつ廃止されるとは今のところ聞いていない。
質問	集落で問題があった場合、総合支所に対応してもらえば良いのかわからない。どこで相談をすれば良いのか。
回答	総合支所では、市政全般の相談を受け付けている。まずは、総合支所で相談をしたらどうか。細かいことは、本庁で対応することになると思われる。
備考	会場では、街路灯の撤去の話は聞いたことが無いため、持ち帰って調べると回答。 （※志津が丘の宅地造成時に、街路灯を当時の清水町負担で設置している。その街路灯が腐食してきており、危険なため、監理課が撤去する方針であるが、その後は防犯灯を設置するなどして、自治会で管理負担してほしいとの話になっている。）
質問	西口のプラネタリウム建設後の運営費はどうなるのか。また入場料はいくら取る予定でいるのか。入場者もあまり見込めず赤字になるのではないか。
回答	小学校等と連携し、10万人を見込んでいる。入場料については、まだ検討中である。内容はコンテンツ等の工夫で対応する。自然史博物館の一部移設も考えている。
質問	保育園入所について、現在待機児童は公には無いことになっているが、実際は地域によっては出ているところもある。民間事業者の参入などで対応できないのか。
回答	民間事業者の保育園を増やそうとしているが、法人として経営している事業者しか参入できない。
質問	TPP参加に伴う中山間地域への対応はどうなるのか。
回答	新規就農者育成支援や農商工連携など、農業等への意欲がわくような支援を考え訴えていきたい。

質問・要望	内容
意見要望	相談のため総合支所に行っても、今は、本庁に行ってくれとの対応になっている。総合支所に、地域の対応を行う機能を残し、できるだけ長く存続させてほしい。
意見要望	地域コミュニティバス事業について、より利便性の高いものにしてほしい。特に若者が利用することも考慮に入れてほしい。
意見要望	JRを使う場合の無料駐車場を駅前に作り、駅前の自家用車利用の利便性を高めてほしい。鯖江駅は、1日300円だが、福井駅周辺より安いため利用している。
意見要望	街路灯の建設要望が通らない。行政から、現在設置されているものは撤去する予定で、その後は自治会で対応してほしいといわれている。数も多く高額なため、行政で対応してほしい。
意見要望	子どもを産むための支援として、金銭的なものも考えてほしい。
意見要望	児童クラブや児童館について、現在は、基本的に小学3年生までを受け入れているということだが、もう少し長く受け入れてほしい。

質問・要望	内容
質問	市債残高について、平成16年から23年までは、毎年50億円増えているが、平成24年、25年と横ばいになっている。何か良い方策があったのか。
回答	中藤小学校等の大型工事が終わり、今年は、4.2%の減、来年度からは、西口再開発、新幹線など新たな大きな事業が始まり、来年度から借金は、増えていく見込みである。
質問	駅前に集まる人が少なく、行くのに不便である。バスが都会と比べると大変不便である。駐車場の料金が高い。大和田は、駐車代が無料である。若者が集まるように、大学をもってきてはどうか。コミュニティバスは本数少なく不便である。乗用車で行くしかない。4年ほど前に市営駐車場を無料にする実験の提案をしたが、民間事業者がいるのでできないとのことだった。何とか予算をそういった方向に向けられないか。西口再開発事業は今後の見込みがあって予算化したのか。見込みがあるのであれば具体的に教えてほしい。
回答	駅前に人が集まらないのは目的がないからである。最近では、5月4日に街コンという、5,000人規模のイベントを行うなど成果が出ている。駐車場はカーフリーデーを設け、市と商店街が協力して無料にしている日があり、その日は売上がアップしている。駐車場の負担を少なくしていこうという機運が盛り上がり、確実に前に進んでいる。
質問	川西地区のコミュニティバスの利用者が少ない。何か見直しが出来ないか。
回答	運行継続基準がある。周辺市街地では1回当たりの平均乗車人数が5人以上、中山間地では2ないし3人となっており、満たさないと廃止となる。800万円の助成なので、とにかく利用してほしい。
質問	下水道について、川西地区は、ほとんどが合併浄化槽だが、補助金・助成等はいつまで続くのか。
調査結果	合併処理浄化槽維持管理事業補助制度は、適正な処理水の維持を図るとともに、公共下水道等との負担格差の是正を図るため設けたものであり、継続したい。 合併処理浄化槽設置整備事業補助制度は、その一部に国の合併処理浄化槽の設置に対する補助を活用した制度であり、国の補助の動向を注視し、汚水処理施設の普及目標の達成に向け、継続したい。
意見要望	すかっとランド九頭竜前の交差点で、丹南方面からの車が大変多く、右折の車で渋滞するので、何とかならないか。大型車両の交通規制もお願いしたい。市と県が話し合っ、解決してほしい。（促進協議会から市へ要望提出済み）
意見要望	七瀬川と九頭竜川の合流地点で七瀬川の堤防が低くなっているの、県にかさ上げを要望しているが、予算がないと返答を受けている。市民の安全安心の為に市議会議員が動いてほしい。

質問・要望	内容
質問	市は、今後どのような方向性でまちづくりを進めて行くのか。
回答	市としては、第6次総合計画をはじめ、県都デザイン戦略にて中・長期計画を進めるということである。国体開催や北陸新幹線開通に向けて、市と県が連携してまちづくりを進めるよう市に伝える。
質問	地区の都市化が進み、馬渡川近辺は年に一度は冠水、床下浸水などが起きるが、対策はどうなっているのか。
回答	馬渡川本体の改修については、国・県・市3者の負担で施行しており、九頭竜川との合流点の改修について国へ訴えているがなかなか進んでいないのが現状である。地元の皆さんとしっかり訴えていきたい。
質問	一般会計歳出の扶助費が5年前の1.5倍になっているが、福井市として生活保護費等のチェック機能に関する検討はされているのか。
回答	増加の原因としては、生活保護世帯の増加のほか、子ども医療費助成の中学3年生までの拡充、私立保育園保育委託事業費の増加などが挙げられる。働ける世帯も含め、生活保護世帯が増加していることから、市としてもケースワーカーを増員するなどして対応しているが、チェック機能の強化については、市のほうに伝える。
意見要望	扶助費の増加に対して、ぜひとも生活保護費のチェック機能を強化してほしい。
質問	明新小学校は非常に児童数が多いが、放課後の子育てについて議会ではどのような議論がされているのか。
回答	登下校の安全を確保するため、明新小前の道路の拡幅について皆さんと一緒に考えていきたい。
質問	高齢化社会への対策として、議会ではどのような議論がされているのか。
回答	バリアフリー化を進め、福祉の見守り隊等で積極的に対応していく。

質問・要望	内容
質問	新規事業の相談は、どこへ行ったらよいか。
回答	まずは市民相談室で相談してほしい。
質問	コミュニティバスと普通のバスはどう違うのか。
回答	「すまいるバス」は、30分で駅前に戻る4路線である。路線バスとは異なる。
質問	社南地区は、百円バス（コミュニティバスすまいる）の利用地区外であるが、中心地から外れている地域にも補助はできないのか。
回答	800万円の助成で、足りない運営費は運賃でまかなうという助成システムがあり、乗車人数が多ければ運賃が安くなる。このシステムを活用してほしい。
質問	サイクルシェアについて、一般市民が借りられるのか。今までもやっていたと思うが、何が違うのか。
回答	アシスト付きは、ホテル利用者を意識した事業となっている。
質問	開かれた議会を目指している中で、どのような取り組みを行っているのか。
回答	行政チャンネルによる本会議の中継、新聞広告で質問内容の紹介、議会だよりの発行、ホームページで議事録の掲載などを行っている。
質問	本日の質問の報告は、いつ、どのような形でもらえるのか。
回答	全ての議会報告会が終了した後、検討会を持ち、理事者側、議会側で検討し、報告をしたい。

質問・要望	内容
質問	至民中学校から基幹路線まで下水道事業が計画されていないが、どのように考えているのか。（農業排水が非常に汚れており、自然保護の観点からも重要である。）
調査結果	今年度、下水道事業全体計画の見直しを予定しており、至民中学校を計画区域に取り込んだ上で、管渠整備を行う予定である。
質問	児童クラブ、児童館の所管が別になったと聞かすが、なぜか。
調査結果	消費税10%引き上げを条件として平成27年4月から放課後児童クラブ事業の対象が小学6年生までに拡大されたことに伴い、入会児童数の増加への対応として、小学校施設を最大限に利活用して受け入れることが必要と考えた。このことから、学校現場と連携し、効率的に放課後児童クラブ事業を推進するため、児童クラブ及び児童館で実施する放課後児童会の事業について、福祉保健部子ども福祉課から教育委員会事務局学校教育課へ所管を移すこととした。
意見要望	開かれた議会を目指しているなら、もっとわかり易く答えが出るような議会報告会にしてほしい。
備考	会場によって回答が異なる状況があってはならないため、持ち帰って議員内で話し合う必要がある。議会報告会は今回が初めてであり、今後に期待してほしい。
意見要望	本市のように国民健康保険税の算定方式に資産割が入っているのは全国的にも少ないが、固定資産税と二重取りとなってしまうのではないか。固定資産が市内にある者のみがおかしい。

湊公民館 4/27

質問・要望	内容
質問	中央公園にあった県民会館跡はどうするのか。（県民会館は市の中心にあったため、サークル活動等で利用しやすかったが、今は不便になっている。）
回答	跡地利用ははっきりしていないが、県民会館に変わるようなものが建設される予定はない。ご意見要望を市に話しておく。（不便という声に対し）アオッサを利用してはどうか。
意見要望	サークル活動などに利用できる施設として、県民会館に替わる施設を市の中心に作ってほしい。（アオッサは6月から値上げすると聞いている。）
質問	市債残高については、議論されているのか。
回答	市債残高を減らそうという方向性はある。経常経費、使用料、減免、人件費の見直し、債権整理の推進により、50億円の財源を作るとの市長の答弁があった。福井市も努力している。
質問	下水道の社会基盤整備について、福井市全般で下水管の耐用年数がきているが、点検補修計画はどうなっているか。
回答	現在福井市は、下水管、水道管、ガス管の耐震化を行っているが、年間計画0、数パーセントずつしか進んでいない。ライフラインの耐震化については、ご要望がなかなかない中、予算付けしづらいが、議会としては進めていかなければならないと考えている。
質問	三秀プールは、今後どうするのか。市の考え方について聞きたい。
回答	現在は予算がないので対応できない。公園化及びポンプ場の整備を併せて行う計画があるが、約50億円程度かかる見込みであり、市債発行につながることから、市としてはしばらく待つてほしいとのことである。
意見要望	施設が老朽化しているしているため、補修等が必要である。また、年間2ヶ月しか運営していないため、早く有効的な活用方法を検討するべきではないか。災害対策上の活用や地域活性化（朝市等）のための活用方法も検討すべきである。

質問・要望	内容
質問	カラス対策はどうなっているのか。
回答	八幡山のふもとで被害があるということで、固定檻と移動檻で対処し、6000羽から2800羽まで減少している。現在、駅東口や湊地区にカラスが逃げている可能性があるが、八幡山のカラスを減らすことが問題の解決になると考えており、移動檻の増設と巣の撤去、卵を割るなどの対応をする。
意見要望	カラスのえさとなるゴミを絶つことが大切である。ごみ収集を朝早くすることなどの対応をとってはどうか。（モデル地区設定など）
意見要望	下水道の点検補修を計画的に行って欲しい。